

【募集要項】

日本大学芸術学部写真学科
第18回 高校生のためのワークショップ

日本大学芸術学部写真学科では、写真文化の普及と社会教育への貢献のため、芸術学部芸術資料館におけるオリジナルプリント展の開催をはじめ、数々の活動を行っております。

その一環として、写真制作に取り組む高校生、既卒者の希望者を対象としたワークショップを計画いたしましたのでご案内申し上げます。

本年も、デジタル写真・銀塩写真の2クラスを設定いたしました。デジタル写真も銀塩写真も高品質な写真の制作を目指し2日間にわたって行う活動では、写真の素晴らしさをあらためて感じていただけることと思います。ふるってご参加ください。

主催：日本大学芸術学部写真学科

後援：茨城県高等学校文化連盟写真部会、栃木県高等学校文化連盟写真専門部会、群馬県高等学校文化連盟写真専門部、埼玉県高等学校文化連盟写真専門部、千葉県高等学校文化連盟写真専門部、東京都高等学校写真連盟、神奈川県高等学校文化連盟写真専門部、山梨県高等学校文化連盟写真専門部

機材協力：株式会社ニコンイメージングジャパン、エプソン販売株式会社

用紙協力：株式会社ピクトリコ

日時：平成30年7月14日（土）・15日（日）の2日間

両日とも午前10時から午後5時

会場：日本大学芸術学部江古田校舎東棟

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1(西武池袋線 江古田駅下車北口徒歩1分)

TEL:03-5995-8210 FAX:03-5995-8219

<内 容>

●デジタル写真クラス

<高品質なデジタル写真プリントの制作および撮影技術>

●銀塩写真クラス（まったく経験の無い方も大丈夫です）

<銀塩写真を体験！！黒白銀塩プリントの制作>

普段、デジタル写真で制作をしているがアナログとしての銀塩写真もやってみたいと思う方、および、普段から銀塩写真での制作（フィルム現像及びプリント）をしている方

<詳細>

○デジタル写真クラス

「高品質なデジタル写真プリントの制作および撮影技術」を学びます。

- ・デジタル写真の正しいつくり方と高品質なプリントを制作する作業
- ・デジタル一眼レフカメラを使ってスタジオと屋外で撮影

(スタジオでは大型ストロボを使ってポートレートの撮影をします。

屋外ではプリント制作用の風景を撮影します。)

○銀塩写真クラス

<普段、デジタル写真をやっているが、フィルム写真が全く初めてという方>も、
<フィルムからの写真制作を普段からやっている方>も、
暗室実習の中でモノクロプリントのおもしろさを学びます。

「銀塩写真を体験!!」し、「黒白銀塩プリントの制作」をしてみよう!

- ・フィルムカメラでの撮影とフィルム現像
- ・ネガから印画紙にプリント

<講師> 日本大学芸術学部写真学科スタッフ

西垣仁美教授，浅井 譲教授，佐藤英裕教授，秋元貴美子教授，
田中里実准教授，穴吹有希専任講師，鳥海早喜専任講師，ほか

<対象者>

○デジタル写真クラス

デジタルで写真作品を制作しているか、黒白フィルム・カラーフィルムで写真制作をしている高校生および既卒者で、2日間とも参加が可能な方。

○銀塩写真クラス

<フィルム写真を全くやったことのない高校生および既卒者>あるいは<フィルム写真での制作経験のある高校生および既卒者>で、2日間とも参加が可能な方。

*どちらのクラスも高校生の場合は原則として1校3名まで(参加希望者多数で抽選の場合はその限りではありません)。

<定員>

- デジタル写真クラス : 25名 (参加希望者多数の場合は抽選を行います)
- 銀塩写真クラス : 25名 (参加希望者多数の場合は抽選を行います)

<費用>参加費は無料です。

<当日持参するもの>

○デジタル写真クラス

- ・ 撮影した写真のデータで、気に入っているもの 10 点程度
(高画質モードで撮影したもののほうが望ましいです)

(ポータブル HD、USB フラッシュメモリなど、データでお持ちください)
- ・ 作成したデータを持ち帰るためのストレージ
[ポータブルハードディスク、USB フラッシュメモリ (16G 程度～) など]
- ・ 細字の油性ペン
- ・ 会場内の温度が低い場合があります。カーディガンなどの衣類を準備されることをおすすめします。

○銀塩写真クラス

- ・ 白衣、エプロン等
- ・ タオル ・ ハサミ ・ 細字の油性ペン
- ・ 暗室内の温度が低い場合があります。カーディガンなどの衣類を準備されることをおすすめします。

* 経験者の方は、現像済み黒白ネガフィルムで、気に入っているもの 5 点程度もお持ちください。(フォーマットは 35mm、120 などいずれも可)

*** 撮影用フィルムカメラ及びフィルム、印画紙は当方で用意致します。**

★ 昼食はご持参ください (時間節約のため)。

近所にコンビニもありますので、買いに出ることもできます。(休日のため、学食は営業していません。)

<申込方法> 7月2日(月)必着で、封書によりお申し込み下さい。

- ① 希望かクラス (デジタルクラスか銀塩クラス)
- ② 高校名 (写真部の場合は、顧問の先生のお名前も明記してください)
- ③ 学年または卒業年
- ④ 氏名およびフリガナ
- ⑤ 性別
- ⑥ 郵便番号、住所
- ⑦ 携帯電話番号 (確実に連絡のつくもの)
- ⑧ メールアドレス

* 3人まとめて送る場合も、各人の①～⑧を明記してください。

<申込書郵送先>

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1

日本大学芸術学部写真学科 ワークショップ係

*個人情報の保護について
応募者の個人情報は法令と大学の定めるガイドラインに従い適切に管理致します。

不明な点等のお問い合わせは電話または電子メールにてお願いします。

日本大学芸術学部写真学科 TEL 03-5995-8210

E-mail : photo.art@nihon-u.ac.jp

(サーバーの不調等で速やかな回答が出来ない場合がございます。)

お急ぎの場合は電話かFAX : 03-5995-8219でお願いいたします。

す。)

☆参加者が決定次第、メールにてご連絡いたします。

送信元のアドレスは、

nichigei.photo.ws@gmail.com

日芸写真学科ワークショップ係

となります。

受信できるよう対応をお願いいたします。

* 7月11日(水)までにメールが届かなかった方は電話にてご連絡ください。

電話 : 03-5995-8210

日本大学芸術学部写真学科高校生のためのワークショップ係あて

【タイムテーブル】（予定）

第1日 7月14日（土）

9:30 受付開始

10:00 開会・写真学科主任あいさつ

○デジタル写真クラス

10:10 デジタルフォトラボに移動、各自の使用コンピュータを確認

〔講義〕「デジタルでの高品質な写真制作のために」

デジタルでの写真の質とは何か、高品質な作品制作をするための
コントロール方法や注意点などについて解説します。

11:30 〔デモンストレーション〕デジタル写真における画像の適切な処理とプリント方法

12:00 昼食（各自でおとりください）

13:00 〔撮影実習〕デジタル一眼レフカメラの使用説明

（カメラはこちらで用意してあるものをお貸しいたします）

スタジオにて受講者どうしでポートレート撮影

※ 天気の具合によって、撮影実習の時間と内容(1日目と2日目の撮影内容)が変わる場合がございます。

15:30 〔プリント実習〕撮影したデータや受講者が持参したデータからプリントを制作

担当スタッフが指導します。

17:00 作業終了

○銀塩写真クラス

10:10 フィルムカメラの使い方説明

11:10 〔撮影実習〕校内と江古田近辺の撮影

12:00 昼食（各自でおとりください）

13:00 〔デモンストレーション〕フィルム現像の手順について

13:45 〔フィルム現像実習〕撮影したフィルムを現像

16:00 暗室に移動、各自の引伸し機を確認、使用方法説明 など

17:00 作業終了

第2日 7月15日(日)

○デジタル写真クラス

10:00 集合・〔引き続き、撮影実習〕

前日撮影済みの画像をパソコンに取り込みます

高品質な写真のための撮影方法を解説した後、屋外での撮影をします

12:00 昼食（各自でおとりください）

13:00 〔プリント実習〕スタジオ、屋外で撮影したもの、持参いただいたデータをプリントします。

16:00 〔講評〕参加者が制作した作品について検討を加えます。

16:50 作業終了

17:00 閉会・解散

○銀塩写真クラス

10:00 集合・〔プリント作業デモンストレーション〕

フィルムからプリントする一連の作業を解説します。

10:30 〔プリント実習〕小グループに分かれて、各担当スタッフが指導します。

初めての方は、1日目に撮影したネガからプリントします。

経験のある方は、1日目に撮影したネガを含め、持参いただいたネガからも
プリントを制作します

12:00 昼食（各自でおとりください）

13:00 〔引き続き、プリント実習〕

16:00 〔講評〕参加者が制作した作品について検討を加えます。

16:50 作業終了

17:00 閉会・解散